

○和歌の聖地・和歌浦誕生千三百年記念大祭 短歌大会 一般の部 受賞作品

○ 和歌山県知事賞

177 わが妻は両手広げるポーズする「番所の鼻」に初夏の陽まぶし 神奈川県川崎市 大和嘉章

○ 和歌山市長賞

201 沁みとほるおりんの音なり補聴器を忘れてゆきし母も聴くらむ 愛知県名古屋市長 森由佳里

○ 和歌山県教育委員会教育長賞

40 古本の棚から掘り出しもの探すような熱意で私を見つけて 大阪府箕面市長 秋吉和紀

○ 和歌山市教育委員会教育長賞

155 風よりも風らしき風起こしつっハルという名の少女駆けくる 石川県金沢市長 前川久宜

○ 大会実行委員長賞

166 針ひとつ天より落つる画布の海まばたくやうに光走れり 東京都大田区 清水あづさ

○ 和歌山県歌人クラブ賞

154 暑き夜にまだ寝ぬ我を寝付かせる母はホタルを蚊帳に放して 千葉県佐倉市長 泉水 充

○ 衣通姫賞

106 我が傘が衣通姫の花の枝に触れて呼び止められし心地す 和歌山県和歌山市 滝本のぶを

○ 玉津島神社賞

204 待ち合わせせましよう山部赤人よ令和の秋の玉津島にて 和歌山県和歌山市 尼寺恵子

○ 佳作（若干名）

9 紀の国はさ緑・緑・濃緑山峡縫ひてバイク駆けゆく 和歌山県御坊市長 黒田有希子

7 今植えし稲田の上をほととぎす消えゆくまでを父と見ていき 兵庫県赤穂市長 石田フサ子

164 吹上の根上がり松に放課後の肩と肩寄す秘密基地ありき 大阪府阪南市長 土井視保

195 キラキラと小魚を口にシラサギは首の曲がりそのままに飛ぶ 高知県高知市長 グリア喜代子